

●願書記入の注意事項

願書表面

注意事項		確認欄												
氏名	略字等でなく、住民票どおりの正式な字体で記入 Ⓜ漢字字体確認：「崎」「高」「藤」「原」「廣」など													
住所	現住所を記入 (住民票と異なる場合も、実際の住所を記入)													
貸与期間	正規の修業期間までです。 大学院の貸与の取扱いはありません。													
貸与月額	正しく記入してください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>定住促進奨学金希望*</th> <th>無</th> <th>有</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国公立大学(含短大)</td> <td>43,000円</td> <td>63,000円</td> </tr> <tr> <td>私立大学</td> <td>52,000円</td> <td>72,000円</td> </tr> <tr> <td>私立短大</td> <td>51,000円</td> <td>71,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>*「定住促進奨学金（大学一般奨学金に加算）について」参照</p>	定住促進奨学金希望*	無	有	国公立大学(含短大)	43,000円	63,000円	私立大学	52,000円	72,000円	私立短大	51,000円	71,000円	
定住促進奨学金希望*	無	有												
国公立大学(含短大)	43,000円	63,000円												
私立大学	52,000円	72,000円												
私立短大	51,000円	71,000円												
家族欄	家族全員を記入（別居の就学者を含む） 続柄に、家計支持者は○印、別居者は△印を記入 (下宿の兄弟、単身赴任の親等に△印をつけてください。) 所得のある人は、給与・営業所得・年金など、所得の種類を記入 就学者は、校種、公立私立、自宅・下宿通学の区別を記入													
生活保護受給	有無のどちらかに○印													
希望理由	奨学金を希望する理由を詳しく記入													

願書裏面

奨学生等の関係	漏れなく記入 他奨学金併願の有無は採否に影響しません。必ず記入してください。	
署名	本人と保護者それぞれが自署してください。 氏名は正確に、住所は現住所で記入。	
印鑑	本人と保護者は、別々の印鑑で押印してください。	

●添付書類の確認：生計を同じくする家族について必要です。

( 部分は例年添付漏れによる不備が多い為、要注意)

家族全員分 <small>(役別にて取得)</small>	住民票→発行3ヵ月以内の原本 本籍・個人番号の記載のないもの	
	所得証明書→発行3ヵ月以内の最新（平成29年分）の原本 Ⓜ所得の有無にかかわらず、願書家族欄記入人数分提出してください。 専業主婦等で収入が0円の場合、パート勤務で扶養控除の範囲内である場合、本人・兄弟姉妹が学生等で無収入である場合であっても必要。	

+

平成30年に 所得のある人 <small>同一世帯者のアルバイト・年金受給</small>	給与所得者→H30年分の源泉徴収票（写） 営業所得者→H30年分の確定申告書（写） 年金受給者→H30年分の源泉徴収票（写） ※給与所得者・年金受給者であっても、H30年分の確定申告をした方は、確定申告書の写しを提出	
---	---	--

+

状況に応じて 必要となるもの	障がい者手帳など写し 診断書など 罹災の証明など 生活保護受給証明書	
-------------------	---	--

※この他、状況により、財団が必要とする書類の提出をお願いする場合があります。

★誤記入の場合の訂正方法

- 訂正箇所へ二重線をひき、署名押印欄と同じ印で訂正の印を押してください。  
(保護者署名欄は保護者印、その他は本人印で)
- 訂正内容の記入は欄外でもかまいませんので、わかるように記載してください。
- 修正液、修正テープは使用しないでください。

★最終確認

- 出願者と保護者でよく話し合いの上、出願してください。
- 記入漏れはありませんか。提出前に確認欄も利用してチェックしてください。
- 学校の締め切りをすぎると受け付けることができませんので、注意してください。